

HAB協議会 沿革（設立～2002年7月25日）

HAB協議会 第1期（設立～1995年3月31日）

年	月 日	項 目
1993年	10月～	HAB協議会構想について有識者の意見を聴取する
	12月～	肝・腎の凍結保存法の検討を開始する
1994年	2月1日	設立準備会(第1回理事・監事会)開催 ・出席者を発起人としてHAB協議会設立し、第1期、会則案を決議する ・初代会長 穴戸 亮(元国立感染症研究所 所長)
	3月～	「ヒト試料の有効利用」に関する第1回アンケート開始
	4月7日	第2回理事・監事会(第1期)開催
	5月17日	第1回HAB協議会研究会開催(第1回HAB協議会研究会要旨集発行) 主題:「医学・薬学領域におけるヒト組織の有効利用に関するシンポジウムー日本と欧米の現状ー」 ・参加者150名にアンケートを実施 第3回理事・監事会、第1回評議員会(第1期)開催
	8月20日	NEWSLETTER Vol.1, No.1発行
	10月	米国におけるヒト組織の研究への利用システムの調査を行う(渡米:FDA、NDRI訪問)
1995年	1月6日	第4回理事・監事会(第1期)開催
	3月30日	NEWSLETTER Vol.1, No.2発行

HAB協議会 第2期（1995年4月1日～1996年3月31日）

年	月 日	項 目
1995年	4月	東京都文京区弥生に事務局を設営し、専任事務員を雇用
	5月11日	第2回日本臓器保存生物医学会総会 ・合同シンポジウム「肝保存法とその評価」を発表
	6月1～2日	第2回HAB協議会学術年会開催(第2回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医学・薬学領域におけるヒト組織の有効利用に関するシンポジウムー日本独自の道を探ってー」 第5回理事・監事会、第2回評議員会(第1期)、第1回総会開催
	9月6日	第6回理事・監事会(第1期)開催
	9月28日	第1回(第1期第1回)暫定倫理委員会開催
	9月30日	NEWSLETTER Vol.2, No.1発行
	10月	米国NDRI訪問 ・日本におけるヒト試料を用いた研究土壌を整えるために、脳死患者の肝・腎の供給・協力を要請するNDRIより International Partnershipの申し入れを受ける 厚生科学研究費補助金申請承認 表題「薬物相互作用迅速把握法の開発に関する研究」 (財)生体科学研究会助成金 表題「ヒト臓器・組織の生保存とその有効利用に関する研究」
1996年	1月	FDAガイドラインドラフト発表 ・ヒト組織を用いたin vitro試験が新薬申請に必須であることが明記される 米国NDRIとInternational Partnership締結
	2月	第1回HAB協議会シンポジウム:「薬物相互作用迅速把握法の開発に関する研究」および「ヒト臓器・組織の生保存とその有効利用に関する研究」 主題:「ヒト組織の有効利用と国際協調における我が国の対応」 ・特別講演にて旧厚生省黒川達夫氏がHAB協議会の活動に対する支援を表明する
	2月23日	第7回理事・監事会(第1期)開催 ・4月から研究機関として「霊長類機能研究所」の設立を決定
	3月30日	NEWSLETTER Vol.2, No.2発行

HAB協議会 第3期（1996年4月1日～1997年3月31日）

年	月 日	項 目
1996年	4月	霊長類機能研究所設立(所長:佐藤哲男 前千葉大学教授)
	4月5日	第2回(第1期第2回)暫定倫理委員会開催
	5月16～17日	第3回HAB協議会学術年会開催(第3回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医学・薬学領域におけるヒト組織の有効利用ーヒト肝試料を用いたin vitro試験の問題点ー」 第8回理事・監事会、第3回評議員会(第2期)、第2回総会開催
	6月13日	第9回理事・監事会(第2期)開催
	6月24日	第4回評議員会(第2期)開催
	9月30日	NEWSLETTER Vol.3, No.1発行
	11月	薬物相互作用データベース研究班 予備会議開催 ・研究班設立のための打ち合わせ
	12月24日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催 ・研究班の具体的作業についての打ち合わせ
1997年	2月25日	第10回理事・監事会(第2期)開催
	3月31日	NEWSLETTER Vol.3, No.2発行

HAB協議会 第4期 (1997年4月1日～1998年3月31日)		
年	月 日	項 目
1997年	4月9日	第3回(第2期第1回)倫理委員会開催
	5月15～16日	第4回HAB協議会学術年会開催 (第4回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医学・薬学領域におけるヒト組織の有効利用ーヒト肝スライスを用いた薬物代謝試験の利点と問題点」 第11回理事・監事会、第5回評議員会(第2期)、第3回総会開催
	7月16日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催 ・今後の方針に関する意見交換とその具体案の策定
	8月29日	第12回理事・監事会(第2期)開催
	9月28日	第4回(第2期第2回)倫理委員会開催
	9月30日	NEWSLETTER Vol.4, No.1発行
	10月22日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催 ・進捗状況と標準操作手順書作成の分担決定
1998年	11月13日	第5回学術年会ー第1回組織委員会開催
	1月16日	第5回学術年会ー第2回組織委員会開催
	2月12日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催 ・全国展開に関する意見交換と具体的方策
	2月27日	第13回理事・監事会(第2期)開催
	3月31日	NEWSLETTER Vol.4, No.2発行
HAB協議会 第5期 (1998年4月1日～1999年3月31日)		
年	月 日	項 目
1998年	4月3日	第5回(第2期第3回)倫理委員会開催 ・インフォームド・コンセント(IC)に関する検討
	4月8日	第5回学術年会ー第3回組織委員会開催
	4月	薬物相互作用データベース研究班 ・全国主要製薬会社100社にアンケート調査、うち46社から回答
	5月12～13日	第5回HAB協議会学術年会開催 年会長:安原 一 教授(昭和大学・医学部) (第5回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医学・薬学領域におけるヒト組織の有効利用ー医薬品の動態と安全性の予測ー」 第14回理事・監事会、第6回評議員会(第3期)、第4回総会開催
	7月23日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
	8月3日	第1回HAB機能研セミナー開催 (第1回HAB機能研セミナー要旨集発行) 主題:「薬物相互作用ガイドラインの国際化は可能か」
	8月12日	薬物相互作用データベース研究班 ・全国の主要製薬会社に趣意書・計画書を送付
	9月20日	NEWSLETTER Vol.5, No.1発行
	10月9日	薬物相互作用データベース研究班 説明会開催
	10月15日	薬物相互作用データベース研究班 全国展開開始
	11月16日	薬物相互作用データベース研究班 ・「標準操作手順書」第1版発行
	11月26日	第6回学術年会ー第1回組織委員会開催
1999年	1月14日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
	1月20日	第6回(第2期第4回)倫理委員会開催 ・ヒトヘパトサイトの取り扱いに関する検討
	2月24日	第15回理事・監事会(第3期)開催
	3月12日	第7回(第2期第5回)倫理委員会開催
	3月15日	NEWSLETTER Vol.5, No.2発行

HAB協議会 第6期 (1999年4月1日～2000年3月31日)		
年	月 日	項 目
1999年	4月15日	第6回HAB協議会学術年会－第2回組織委員会開催
	4月23日	薬物相互作用データベース研究班 実務担当者会議開催
	5月19～20日	第6回HAB協議会学術年会開催 年会長: 林 正弘 教授(東京理科大学・薬学部) (第6回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「ヒト組織の有効活用における現状と将来」 第16回理事・監事会、第7回評議員会(第3期)、第5回総会開催
	8月3日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
	9月20日	NEWSLETTER Vol.6, No.1発行
	10月26日	第7回学術年会－第1回組織委員会開催 第17回理事・監事会(第3期)開催
	11月30日	第2回HAB機能研セミナー開催 (第2回HAB機能研セミナー要旨集発行) 主題:「手術組織の関する厚生省答申の実施に向けて－あるべき姿と問題点－」
	12月15日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
2000年	1月26日	第3期臨時理事・監事会開催
	2月16日	薬物相互作用データベース研究班 ・「標準操作手順書」第2版発行
	2月21日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会・総会開催
	2月24日	第2回HAB機能研セミナー Proceedings(「科学と個の尊厳」)発行
	2月25日	第18回理事・監事会(第3期)開催
	3月14日	第7回学術年会－第2回組織委員会開催
	3月31日	NEWSLETTER Vol.6, No.2発行
HAB協議会 第7期 (2000年4月1日～2001年3月31日)		
年	月 日	項 目
2000年	4月7日	第8回(第2期第6回)倫理委員会開催 ・ヒト肺組織の取扱いについての検討
	5月18～19日	第7回HAB協議会学術年会開催 年会長: 須賀 哲弥 教授(東京薬科大学・薬学部) (第7回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医療におけるヒト組織利用の進歩と社会環境の整備」 第19回理事・監事会、第8回評議員会(第3期)、第6回総会開催 ・第2代会長に佐藤哲男(千葉大学名誉教授)選出 新旧合同理事・監事会(臨時)、第20回理事・監事会(第4期)開催
	7月3日	第8回学術年会－第1回組織委員会開催
	7月7日	第21回理事・監事会(第4期)開催
	7月31日	NEWSLETTER Vol.7, No.1発行
	10月20日	第9回(第3期第1回)倫理委員会開催 ・ヒト筋肉組織等の取扱いについての検討
	11月20日	第22回理事・監事会(第4期)開催 第1回顧問会議 理事・監事合同会議開催
	12月11日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
	12月20日	第10回(第3期第2回)倫理委員会(持回り)開催 ・ヒト膀胱組織の取扱いについての再検討
	2001年	2月14日
2月22日		薬物相互作用データベース研究班 幹事会・総会開催
2月27日		第8回学術年会－第2回組織委員会開催
3月14日		第11回(第3期第3回)倫理委員会開催 ・ヒト脳組織等の取扱いについての検討
3月31日		NEWSLETTER Vol.7, No.2発行

HAB協議会 第8期 (2001年4月1日～2002年3月31日)		
年	月 日	項 目
2001年	5月7日	第24回理事・監事会(第4期・持回り)
	5月11日	薬物相互作用データベース研究班 幹事会開催
	5月24～25日	第8回HAB協議会学術年会開催 年会長: 杉山 雄一 教授(東京大学・薬学部) (第8回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「創薬におけるヒト組織の利用: 動態・薬効・副作用/個人差・相互作用」 第25回理事・監事会、第9回評議員会(第4期)、第7回総会開催
	9月3日	第26回理事・監事会(第4期・持回り)
	9月20日	NEWSLETTER Vol.8, No.1発行
	9月28日	第9回学術年会-第1回組織委員会開催
	11月26日	薬物相互作用データベース研究班 総会開催
	12月12日	第12回(第3期第4回)倫理委員会開催 ・「ヒト脳組織等の使用についての検討」
2002年	1月23日	第1回NPO設立準備委員会開催
	2月13日	第27回理事・監事会(第4期)開催 第2回顧問会議開催
	2月28日	第9回学術年会-第1回組織委員会開催
	3月11日	第8回総会(臨時)開催 第1回NPO設立総会(第9回総会)開催
	3月29日	NPO申請書類を内閣府に提出
	3月31日	NEWSLETTER Vol.8, No.2発行
HAB協議会 第9期 (2002年4月1日～2002年7月25日)		
年	月 日	項 目
2002年	5月22日	第28回理事・監事会、第10回評議員会(第4期)開催 ・第3代会長に両宮 浩(国立小児病院小児医療研究センター名誉センター長)を選出
	5月23～24日	第9回HAB協議会学術年会開催 年会長: 吉田 武美 教授(昭和大学・薬学部) (第9回HAB協議会学術年会要旨集発行) 主題:「医薬品・農薬・食品添加物の開発および安全性評価へのヒト組織の応用」 ・第9回日本臓器保存生物医学会総会との共催 第10回総会開催
	7月11日	「特定非営利活動法人エイチ・エー・ビー研究機構」として、内閣府より設立を認証
	7月25日	「特定非営利活動法人エイチ・エー・ビー研究機構」として、東京法務局への登記を完了